

令和7年度学校評価表

府中市立上下中学校

	中期（3年間） 経営目標	短期（今年度） 経営目標	目標達成のための手立て	評価指標	自己評価		学校関係者評価		改善計画
					7月 評価	結果と課題の説明	12月 適正	意見等	改善案
確かな学力	「学びに向かう力」の育成	①道徳教育の推進を図り学習・生活の基盤をつくる。(1/3) ②表現力を高める授業づくりを行い、学力の定着を図る。(2/3) ③一人一人の意見が大切にされる「対話的な学び」の実施(3/3)	①教職員全員が道徳の授業を行う体制を整え、研究授業や校内研修を積極的に実施する。 ②カリキュラム・マネジメントによる小中・各教科・行事等のつながりを明確にし、職員全員が共通認識のもと組織的に取り組む。 ②各教科で表現する機会を充実させる。 ③特別支援教育の視点を大切にした教育活動を実施する。	①道徳教育に関するアンケートにおいて、生徒・教職員の肯定的評価を85%以上にする。 ②府中市一斉学力調査の平均値が12月の調査で4月の結果を上回る。 ②③表現(対話)に関するアンケートにおいて、生徒・教職員の肯定的評価を85%以上にする。 ①～③の項目及び生徒・教職員アンケートの肯定的評価 A 達成率85%以上 B 達成率75%以上 C 達成率65%以上 D 達成率65%未満					
チーム学校	「挑戦を楽しむ」チーム学校の推進	めざす学校像・生徒像に向け、生徒・教職員・保護者・地域が主体的に活動する。(2/3)	①生徒とCS委員との交流を企画し活動の推進を図る。(新たな挑戦) ②地域にある教育資源を取り入れた授業づくり。(地域と共に取り組む) ③生徒の自己肯定感の育成を図る。(自己への挑戦)…教育活動の過程において、自ら考え、判断・選択・決定する場を設定する。	① 生徒とCS委員との交流会及び合同行事を計4回以上開催し、CS活動を推進する。 ②各学年、地域とつながる授業を計画・実施する。(年2回以上) ③「自分にはよいところがあると思う」「積極的に挑戦している」など、生徒アンケートによる肯定的評価 ①～③の項目について A 達成率85%以上 B 達成率75%以上 C 達成率65%以上 D 達成率65%未満					
豊かな心と身体	ウェルビーイングの向上	【生徒】 よき生活習慣とたくましい体を育成する。(2/3) 【教職員】 ワークライフバランスの実行 …生徒に向き合う時間と自己研修に努める環境づくり。(2/3)	【生徒】 ①縦割り活動による、表現力・体力の向上を図る。 ②健康教育の充実 ③三感(感謝・感動・感受)を大切にした生徒理解 【教職員】 ①チーム担任制により、業務を「自分事化」する。(経営参画) ②自己の専門性を高める研修を行う。(プロ意識)	【生徒】①②③「学校が楽しい」「心も体も健康だと思う」「三感を意識して生活している」など、生徒アンケートの肯定的評価 A 85%以上 B 75%以上 C 65%以上 D 65%未満 【教職員】①②「生徒と向き合う時間を大切にしている」「積極的に自己研修に努めている」など、教職員アンケートの肯定的評価 A 80%以上 B 75%以上 C 70%以上 D 70%未満					

※自己評価：評価基準に則り、4段階で評価し、記入する。評価指標は各校で定めること。※学校関係者評価：〇月の自己評価に対して自己評価結果が、適正である：○、適正でない：×、適正かどうか分からない：△として、記入する。
※この様式は、各校年間評価計画に則り、7月、12月、年度末等に活用し、中間報告はHPで公開し、最終評価結果を市教育委員会に報告すること。